

SB C&S、アセンテックのバーチャルヒューマン向け AI 基盤「Edge AI Array」の国内独占販売契約を締結

SB C&S 株式会社（以下「SB C&S」）は、アセンテック株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：松浦 崇、以下「アセンテック」）が提供するバーチャルヒューマン向けのオンプレミス生成 AI 基盤「Edge AI Array（エッジ エーアイ アレイ）」の国内独占販売契約を締結しました。

バーチャルヒューマンに最適な オンプレミスAIプラットフォーム



企業における AI 活用は、テキスト生成から、音声・映像・対話を組み合わせたマルチモーダル AI へと進化しています。特に、接客やカスタマーサポート、教育、エンターテインメントなどの分野では、人間のよう自然なコミュニケーションを実現するバーチャルヒューマンへの注目が高まっています。一方で、リアルタイム推論や高品質な映像・音声生成には高度な GPU リソースが必要となり、複数システムを組み合わせた複雑なインフラ構成や運用負荷が課題となっています。

「Edge AI Array」は、AI 向け GPU を最大 5 基搭載可能な、高さ約 9cm のコンパクトなラックマウント型サーバー（2U）です。AI の頭脳にあたる LLM/RAG 用システムと、AI の身体にあたる複数のフロントエンド機能を 1 台に統合できるため、バーチャルヒューマン運用に適した効率的な AI インフラ環境を実現します。これによりシステム構成のシンプル化や省スペース化、運用負荷の軽減を可能にし、自治体や観光・宿泊業界、介護業界、小売り・自動車販売業界など、人とのコミュニケーションが重要となる業界での活用に適しています。

SB C&S は、「Edge AI Array」の提供を通して、企業の生成 AI 活用やバーチャルヒューマン導入を支援します。AI インフラからアプリケーション活用までを包括的に支援することで、国内企業の AI 活用促進と市場拡大に貢献します。

【主な特長】

- ・ **コンパクトな統合 AI 基盤**

AI の処理を行うシステムと、映像・音声・対話などを制御する複数の機能を 1 台にまとめて搭載可能です。コンパクトな 2U サーバーに AI 向け GPU を最大 5 基搭載でき、省スペースかつ効率的な AI 運用環境を実現します。

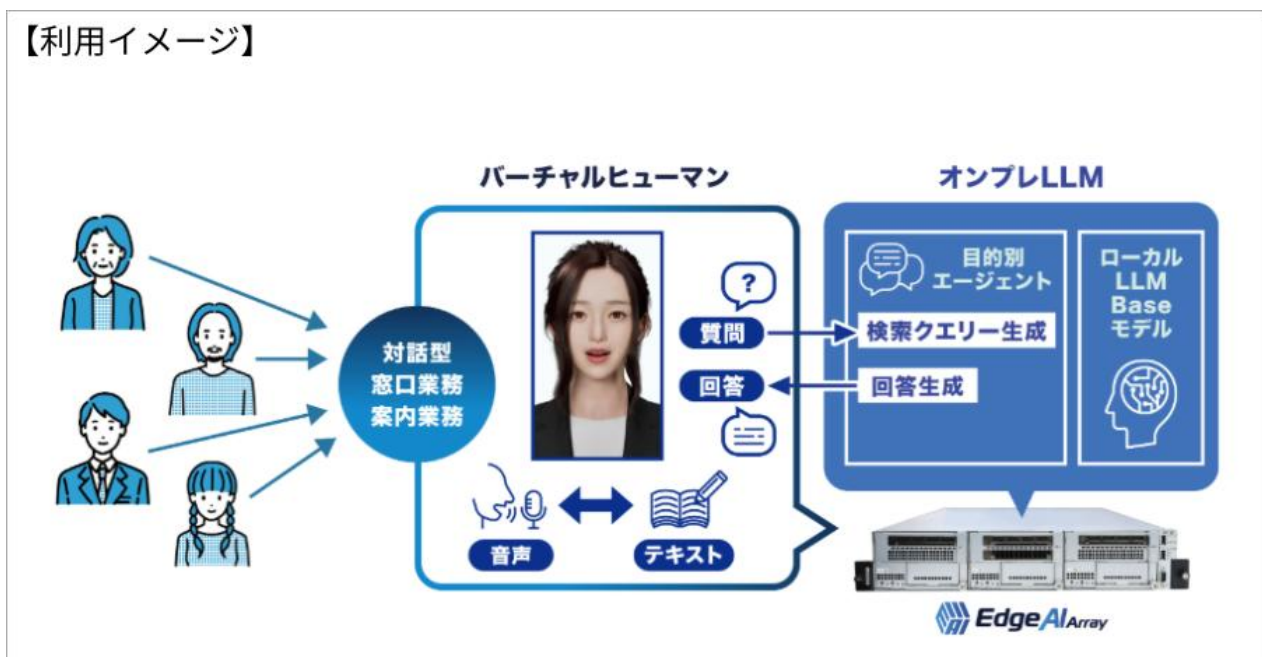
- ・ **セキュアなオンプレミス環境**

オンプレミス環境で運用できるため、個人情報や企業データを安全に管理しながら AI 活用を推進します。機密性が求められる業務でも安心して導入可能です。

- ・ **業務効率化と顧客体験向上**

高速かつ自然な対話処理により、多言語対応やリアルタイム応答を実現します。人手不足や待ち時間といった課題解決に貢献し、顧客接点の高度化を支援します。

【利用イメージ】



【製品の詳細】

<https://www.ascentech.co.jp/solution/ea/ea.html>

【製品に関するお問い合わせ】

sbbmb-sbb-svr@g.softbank.co.jp

アセンテック株式会社 代表取締役社長 松浦 崇 氏からのエンドースメント

このたび SB C&S 株式会社と「Edge AI Array」に関する国内独占販売契約を締結できたことを大変うれしく思います。SB C&S 株式会社の高度な技術知見と提案力により、バーチャルヒューマンを支える本製品の価値が最大限に引き出されると確信しています。両社の連携を通して、国内における AI 基盤の高度化と実用化を加速してまいります。

アセンテック株式会社について

「簡単、迅速、安全に！お客さまのビジネスワークスタイル変革に貢献する。」の企業理念のもと、仮想デ

スクトップに関連する製品開発、販売およびコンサルティングサービスを主な事業とし、サイバーセキュリティ対策ソリューションやクラウドサービス関連事業を展開しております。また、ESG への取り組みを強化し、持続可能な社会に向けて貢献してまいります。

- **SoftBank** およびソフトバンクの名称、ロゴは、日本国およびその他の国におけるソフトバンクグループ株式会社の登録商標または商標です。
- その他、このお知らせに記載されている会社名および製品・サービス名は、各社の登録商標または商標です。